



林 声

2015

9 月号



鏡野町（旧富村）で原木による乾しいたけを生産している、築山常茂さんです。（右側は奥様）

6月16日に石川県金沢市で開催された「第48回全農乾椎茸品評会」（全国大会）において、こうしん大葉厚肉の部で林野庁長官賞を受賞されました。（詳細はP 2に記載）

目 次

岡山・森林列伝（築山常茂さん）……………	2	技能講習会、イベント情報……………	11～12
がんばる認定事業体（服部興業）……………	3	林産物市況……………	13
普及指導区の情報（倉敷支部）……………	4		
普及指導区の情報（井笠支部）……………	5		
ニューフェイスです（若手職員の紹介）……………	6		
コラム（木材加工研究室の紹介）……………	7		
平成27年度専門研修の概要……………	8		
専門研修等報告会の開催について……………	9		
おかやまの森フォトコンテスト作品募集……………	10		



岡山県マスコット
（ももっち）

岡山・森林列伝
【津山普及指導区】

一 はじめに

今回は鏡野町（旧富村）で原木しいたけの栽培を続けている築山常茂さんを紹介します。



しいたけについて語る築山さん

二 しいたけ栽培

元々は林業一筋でしたが、子どもの養育資金の足しにと、しいたけ栽培を始めました。現在では林業を辞め、アマゴ養殖との兼業でしいたけを栽培しています。普段は奥さんと2人で、植菌の際には娘さんを合わせた3人で作業を行っています。

築山さんは、発生時期の分散

を図るため、115（冬春型）、324（秋春型）697（周年型）、000、5、000本の植菌を行っています。それぞれの種菌の特性や原木の質、経過年数に応じて植菌した原木を7棟のハウスと林内ほだ場の間で移動させています。最初は管理の徹底のためにハウ스에置いていた原木を、夏期は水分管理の楽な林内ほだ場に移し、発生期前になると雨子を防ぐため、積雪地であるので雪焼けを防ぐため、ハウスに戻すというように管理方法を工夫しています。



林内ほだ場



ハウス

三 乾しいたけの価格

こうして生まれた乾しいたけは、地元産の産地直売所や、東京都の築地の料亭向け卸屋に出荷され、高級品であれば、1詰あたり1万円程度で販売されています。品評会で賞に輝いた乾しいたけはその数

倍の価格になることもありました。このように、高品質な乾しいたけを生産する築山さんは、技術の高い生産者として、種菌メーカーからも厚い信頼を得ています。



築山さんが生産した乾しいたけ

四 地域のリーダーとして

元々は単独でしいたけ生産を行っていましたが、市町村合併により、旧奥津町の生産者とも交流し、技術研鑽を行っています。

また、築山さんの技術の高さを聞いた意欲ある生産者が築山さんの元を集まり、熱心な栽培指導が行われています。

築山さん指導の下、乾しいたけを生産して品評会へ出すと、初回で入賞し、1詰あたり8,700

円の値が付き、生産意欲を出している方もいるそうです。

築山さんは地域のしいたけ栽培の中心的存在となっています。

五 これからのしいたけ栽培

築山さんは、しいたけ生産者全体で品質の高いしいたけをつくるのが重要だと話しています。高品質のものをつくる努力が、しいたけ全体の質・単価を上げることになり、採算が取れる経営になるといふことでした。また、しいたけの品質を上げるためには原木の品質を上げることが重要との考えから、広葉樹の更新を広めようと現在活動中とのことでした。

六 おわりに

菌床や海外のしいたけに押され、生産者が減少している原木しいたけですが、本物の味と安全・安心を追求している築山さんを普及指導区として今後も支援していきたいと考えています。

（林業普及指導員 小川章子）

特集

がんばる認定事業体

服部興業株式会社

山林部の紹介

〔真庭普及指導区〕

一 はじめに

服部興業株式会社（代表取締役社長 服部俊也 本社岡山市）は、建築・土木資材の販売・施工から石油製品の販売、不動産管理等を手がける企業ですが、真庭市内に約380軒もの社有林を所有する山林経営者でもあります。真庭市西河内の落合山林事業所に川原洋平課長を訪ね、お話を伺いました。

二 服部興業の沿革と山林部

服部興業は文政元年（1818年）、牛窓において木材業を個人創業し、主に造船用の木材を取り扱っていたとのことで、昭和25年に株式会社を設立し、また昭和29年には関連会社として（株）岡山木材市場（所在地 岡山市）を設立されています。

真庭市西河内地内にある社有林は大正時代に山林取得したもので、社有林を管理する山林部では、現在、社員5名が山作業に従事しており、27歳から67歳までの平均年齢43歳で構成されています。



服部興業山林部の皆さん
(前列左側が川原洋平課長)

三 事業活動の状況

事業活動は、社有林の保育管理が主体ですが、平成16年の台風による倒木被害を機に高性能林業機械を導入して以降、委託施業も行っています。

社有林380軒のうち、人工林は約231軒（人工林率61%）で、年齢構成は21〜92年生（平成26年度末現在）となっています。

平成24年に森林経営計画を策定し、年間15〜20軒の搬出間伐を実施しています。素材生産量は、約3千立方メートル（過去5年平均 委託施業を含む）となっています。

作業システムは、路網開設を先行し、チェーンソーによる伐倒、ウインチ付きグラップルによる集材、プロセッサによる造材、クローラ

ダンプによる搬出を標準としています。

四 安全管理と人材育成

「安全作業」を第一に、社員には防護衣、防振手袋、甲ガード付安全地下足袋等を毎年支給するようにしています。作業前には作業手順・安全ポイントの確認を行うとともに、作業終了後には一日を振り返り、ヒヤリハットの報告・記録を行っています。

また、社内では毎年、安全大会を実施しており、山林部も安全衛生計画書を作成・発表して、安全意识の高揚に努めています。

人材育成に関しては、現在、2名の新規就業者（就業3年目及び1年目）がおり、緑の雇用事業等を活用した育成研修や、技能講習会等への参加による資格取得を奨励しています。

また、素材生産では、作業道（支線）毎の施業実績・収支概算を3日毎に記録し、情報共有することで全員がコスト意識をもって作業工程の改善等に役立てています。

「搬出間伐は、作業道の入れ方や伐採技術が採算に影響する難しい施業。良い山になるよう路線決定や選木を考え、収益も上げるには

どうすれば良いかを皆でよく話しています。」と川原課長。年に数回は全員で他の事業体の現場を視察するなど、山林経営や施業技術の研鑽に対する意識の高さが伺われました。

五 今後の事業展開について

社有林については、林分状況や地形条件等から採算性の良否を判断し、団地毎に施業方針を決定していくとのこと。また今後は、社有林管理だけでなく、近隣の民有林の施業も積極的に請け負うなど、森林管理に対する地域の要請にも応えていきたいとのこと。

六 おわりに

社有林の上流部には、安定した農業用水を確保するため、今から百年前に築堤されたという「奥山（みやま）池」があり、満々とたたえる湖面の周囲を社有林が取り囲んでいます。持続的な育林による公益的機能の高い森林づくりを通して、環境保全と地域社会への貢献を実践する服部興業山林部の更なる活躍を期待しています。

（林業普及指導員 掛屋晶則）

普及指導区の情報
**「倉敷地域森づくりの会」の
 森林整備ボランティア活動**
 【倉敷普及指導区】

一 はじめに

倉敷普及指導区は、県南部のマツ林、広葉樹林、竹林等を主体とした里山地域が多く、里山林との関わりの中で多くの森林ボランティア団体が活動しています。

二 概要

今回紹介する「倉敷地域森づくりの会（笹田富夫会長）」は、平成7年8月に設立され、倉敷と真備の2カ所の美しい森を中心に県民参加の森づくり活動を行ってきました。



平成26年度総会 (H.26.6.24)



竹林整備 (H.26.6.24)



植樹(モミジ・ヤマザクラ)(H.26.12.13)

平成22年に現在の団体名に改称すると共に、「森林の公益的機能の普及啓発は重要な責務」との思いから、備中南森林組合総社支所が事務局を引き受け、より地域に密着した活動を行っています。

また、平成23年度からは総社市下倉地内の共有林を、平成24年度



教員初任者研修 (H.26.11.6)
ヒラタケ植菌

からは倉敷市酒津の財産区有林を新たなフィールドとしてさらに活発に活動しています。

三 活動内容

「倉敷地域森づくりの会」の主な活動を紹介します。

- ①「おかやま森づくりサポートセンター」の委託事業や補助事業を活用して、参加者を公募する森林ボランティア活動を年間5回程度開催しています。

- ②倉敷地域の企業など各種団体の要請に応じて、森林ボランティア活動の支援を積極的に行っています。

- ③岡山県総合教育センターからの依頼を受け、例年、教員初任者研修の実施に協力をしています。

なお、今後、本年度中に参加者を公募する森林ボランティア活動は次のとおりです。皆様の参加をお待ちしています。

○平成27年10月24日(土)

総社市下倉

ヒノキ林の除伐・枝打

シイタケほだ木の管理、

シイタケ採取

○平成27年12月12日(土)

倉敷市酒津

除伐、植樹

○平成28年1月23日(土)

真備美しい森

竹林整備(竹チップ化作業)

クリ植栽地下刈

遊歩道整備

【お問い合わせ先】

倉敷地域森づくりの会事務局

☎0866(92)5600

四 おわりに

当普及指導区では、「倉敷地域森づくりの会」が地域の森林ボランティア活動の推進役として、さらに活発に活動が行われるよう支援していきたいと考えています。

(林業普及指導員 下境一郎)

普及指導区の情報
**「備中南森林組合・井原市
 森林組合の取組み
 〔井笠普及指導区〕**

一 はじめに

今回は、井笠普及指導区管内で地域の資源を活かして、森林組合が販売している「薪」と「クリ」についてお話を伺ったので紹介します。

二 薪（備中南森林組合）

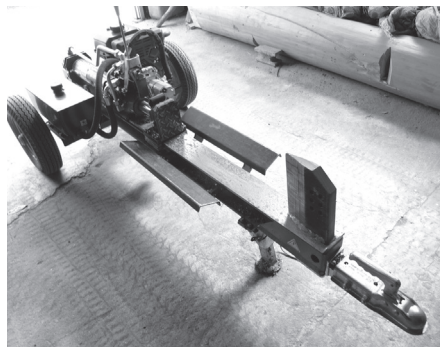
井笠地域は、以前はマツ林が多く、建築用林産事業が行われ、箸工場やチップ工場も数工場ありました。立木は買い付けされ、財産区等の財政を支えてきましたが、その後、松くい虫被害により多くは広葉樹林となりました。現在では、コナラやアベマキ等ほしいたけ原木に適さないほどの大きさに



出荷前の薪

なっています。そのため、この資源を活かそうと、平成20年から組合で

薪の販売を始めました。近隣市町からのお客が多いようですが、ホームページにも掲載して広報も行っています。薪は組合員10人位がそれぞれ作って持ち込み、主に薪ストーブ利用者やピザ屋などに販売されているそうです。



組合員に貸出す薪割機

組合では薪割り機2台を用意し、組合員に貸出す等、薪の生産を奨励しています。集荷した薪は1年近く乾燥させてから販売しています。中には割る前の原木がいいという客もいて、対応しているそうです。

今後とも、薪生産者の高齢化の問題はありますが、保管場所、運送経費についても検討しながら、要望等に答え生産していく予定です。

三 クリ（井原市森林組合）



「利平」は高値で売れる

月になると組合員が午前中に選果場へ持ち込みます。そのころには問い合わせや注文も始まり、連日忙しくなるそうです。現在70人の組合員が栗を持ち込み

小田川流域では昭和40年頃からクリの生産が行われており、9月～10



品質の選別作業

（筑波や銀寄等）に区分され、くん蒸は行わず生のまま



選別機で大きさ別に分ける

で選別後、福山市場へ出荷されています。また、集荷量の4分の一程度は

組合で直販や地方発送しています。新鮮ということで毎年楽しみにしているお客もおり、地元の料理店からは正月用に買い求められています。

組合員には、収穫前の草刈り、できれば施肥や整枝、切り返し等の作業も行うよう呼びかけています。また新たに、岡山甘栗の栽培を始めた組合員もいて、今後とも「井原のクリ」の生産出荷を続ける予定です。



出荷用の箱

四 最後に

普及指導区としても地域の資源を活かした事業として生産が増加するよう、支援したいと考えています。

（林業普及指導員 大森章生）

特集

『ニューフェイスです』

岡山森林組合

福島 直則さん (33歳)



岡山の福島直則さんを紹介します。福島さんは、専ら、搬出間伐に従事され、現在、作業道の作設についても修行中です。地拵えや切捨間伐等の造林作業、支障木の伐採作業に従事されることもあります。

○経歴について

兵庫県神戸市で20歳頃まで過ごし、家族みんなで鹿児島県の屋久島へ移住したことをきっかけに、現地の林業を学びました。

その後、祖父の残した家が岡山にあり、いつか住んでみたいという想いを叶えるため、4年前に岡山で生活するようになりました。山での仕事が大好きで、屋久島での経験を生かせると思い、現在の職へ就きました。

○屋久島で林業を学んだ感想

屋久島では木材加工会社に勤務し、主に搬出間伐などの作業に従事しました。

最初の頃は仕事がつつく、毎日ヘトヘトになりましたが、体力が付き始めた頃から仕事にやりがいが出始め、林業に魅力を感じるようになったりました。

また、屋久島の素晴らしい自然に触れ、より一層自然が好きになり、大自然の中で共に働いた先輩方や仲間たち、屋久杉ならではの製材品ができたことや、大型チェーンソーで伐採したことが、何よりの思い出です。

○林業の魅力や想いについて

林業に従事し約7年目ですが、福島さんは「先輩方に教わりながら、自分が納得いくまで成長していきたい」と話しておられました。

自然相手の仕事なので、危険なことも十分認識し、仕事の成果や、自身の成長が目に見えてくるところに魅力を感じておられます。

昨年は林業作業士(フォレスト



ワーカー)の資格を取得され、また、趣味で始めたチェンソーカービングの腕も上げたいと、公私共に活躍の場を広げておられます。

(林業普及指導員 小倉浩二)

特集

『ニューフェイスです』

(株)山祐

正木 寛之さん (31歳)



新見市の山祐に就職して8月で4年目を迎えた正木寛之さん(新見市在住)を紹介します。

○経歴を教えてください

徳島県美馬市脇町で生まれ、地元の高専卒業後は、フリーターをしながら生活していましたが、このままではいけないと思い立ち、実家でしいたけ原木の伐採も手伝っていたことから山の作業に興味を持ち、ハローワークで現在の会社を見つけ、平成24年7月に就職しました。

○岡山県の生活は

現在、一人暮らしで、お弁当も自分で作っています。岡山県は晴れの国といっているから暖かいのかなと思っていました。冬には雪も積もるし、寒くてびっくりしました。

○初めての山作業の感想は

しいたけの原木を伐ったことはありましたが、スギやヒノキの大

径木は伐ったことがなく、最初の頃はちゃんと倒せるか不安で、初めて思った方向に倒せたときの感動は忘れられません。今でも綺麗に倒したときの爽快感は格別です。何といても立ち入るにも躊躇するほど鬱蒼とした山が見違えるほど綺麗になるのがたまりません。掛り木になると心配になりますけど…。

○現在の主な仕事は

現在は、チェーンソーでの伐倒作業が中心で、フォワーダーで搬出もやっています。最近では、グラブプルの使って原木の積み下ろしも任せていただけるようになりました。

○将来の夢は

今は、同じ現場で働く先輩の方々に色々教えてもらいながら仕事をしていますが、将来的には、仕事を任されるようになってみたいです。

取材をしていて、穏やかにかつ、熱心に山での作業を語られ、現在の仕事が充実していると伝わりました。今後、更に経験を積み、本県の林業を担う作業員として御活躍されることを期待します。

(林業普及指導員 井上 昌則)

コラム
木材加工研究室の紹介

今回は森林研究所木材加工研究室（真庭市勝山）の主な研究課題を紹介したいと思います。

今年度の研究課題は、8課題あり、木材関係者などから広く募集するなど、地域の要請に沿った実用的な試験研究に取り組んでいます。（左表）

●試験研究課題一覧
【一般行政費 事業費】

課 題 名	実施年度
岡山県内で開発されている新しい木質材料の性能試験	26~28
岡山県産材の難燃化技術の開発・改良	26~28
内装用木材の含水率管理技術の開発	24~28
林地残材等の木質バイオマス燃料としての品質性能の分析	25~27
伐採木材の高度利用技術の開発（受託）	25~29

【共同研究、受託研究等】

課 題 名	実施年度
木質バイオマスを素材とした樹木の凍害防止資材の開発	25~27
リンドウの連作障害を回避する木質栽培床の開発	25~27
健康・環境に配慮したスギ・ヒノキ調色内装材の開発	25~27

【岡山県内で開発されている新しい木質材料の性能試験】
本年5月号で紹介

【岡山県産材の難燃化技術の開発・改良】
本年5月号で紹介

【内装用木材の含水率管理技術の開発】

内装材として木材を使用する場合は、狂い等の抑制のために、適切に乾燥することが必要不可欠となりますが、基本となる最適な仕上がり含水率に関するデータが、これまで十分には得られていません。

このため、室内環境と木材の含水率との関係を調査し、内装材の適正仕上がり含水率の解明を行うとともに、狂い・変色等を抑制しながら使用目的に適した最適含水率に仕上げることでできる乾燥技術についても研究を行います。

【林地残材等の木質バイオマス燃料としての品質性能の分析】

林地残材等をバイオマス燃料として利用する場合、含水率の調整方法や、チップの形状と燃焼との



林外における原木の乾燥試験



関係など、バイオマス燃料としての品質管理等に関するデータが必要となります。

そのため、含水率の調整方法など、燃料として備えるべき要件について、基本的なデータの収集等の研究を行います。

（農林水産総合センター
森林研究所木材加工研究室）

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

平成27年度林業普及指導員
「専門研修」について

平成27年度林業普及指導員「専門研修」について 林業普及指導員に対するニーズが多様化している中、地域の課題等に的確に対応し、効果的・効率的な普及指導活動を展開して行くことが求められます。

このため、林業普及指導員自らが問題意識を持ち、試験研究機関と連携しつつ、自主的に最新技術や最新情報の習得等に取り組みることとし、本年度も3課題を設定しました。

○専門研修内容

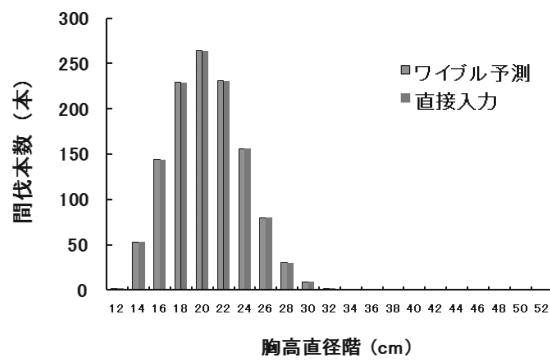
一 森林経営部門

施業提案技術の向上

(主に立木評価)

本県の人工林も本格的な利用期を迎えており、施業の集約化による路網整備と林業機械導入等により生産性の向上を図ることが急務となっています。特に搬出間伐の採算性を予測し、施業に結びつく立案できる知識と技術を習得することが求められています。このため、現地調査に基づき間伐材等の

収支予測を検討し、施業提案の技術向上を図ります。



胸高直径階別間伐本数の予測

二 施業技術部門

施業提案技術の向上

(主に路網計画)

平成23年の森林法改正により市町村森林整備計画のマスタープラン化が定められました。林業普及指導員には市町村の森林づくりの全体像を描いて市町村森林整備計画への策定支援や森林施業プランナーへの指導・助言が求められています。施業の集約化を図り、効率的な路網整備や間伐等の実施を

提案するためには、知識・技術とともに経験が必要となります。このため現地での踏査、測量及び設計を実施し、路網計画案を提示するまでの一連の作業を実践することにより、各地域の地質や地形等に応じ、また、作業システムも踏まえた路網計画に関する指導が行えることを目標としています。



三 林産部門

木材利用を進めるための企画・提案力の向上
(主にリフォーム・内装)

県産材需要の大半を占める住宅建築においては、少子高齢化等に伴う住宅着工戸数の減少が見込まれます。今後は県産材を利用した住宅のリフォームや内装にも目を

向けて木材利用の普及啓発を図る必要があります。

また、公共建築物や学校等への木材利用を進めるためには、建築基準法や消防法等の木造建築物に対する規制等を十分に理解しておく必要があります。

このため、今年度は建築基準法などの諸規制や設計・施工時の注意点等を建築士等から学び、実際の施工現場における県産材等の利用状況を検討することにより、公共建築物等への木材利用について、企画・提案ができるようスキルアップを図ることを目的として実施します。



(林政課 普及指導班)

平成27年度林業普及指導員「専門研修等報告会」を開催

一 はじめに

この報告会は、年に一度、林業普及指導員が一同に介して、専門研修各部門の成果等を共有して、地域の課題等に的確に対応するために必要な知識や技術を習得するとともに、林業普及活動のレベルアップを目的に実施しています。

今年度は、平成27年7月21日(火)に、ピュアリティまきび(岡山市)で、県林業関係職員50名が参加して開催されたので、その概要を報告します。

二 報告会の主な内容

(一) 専門研修の成果報告

専門研修は、普及指導員が、試験研究機関と連携しながら、自主的な研修に取り組むもので、昨年度に取り組んだ4部門の課題は次のとおりで、その内3部門から成果報告がありました。

① 森林経営部門

課題「森林施業の集約化、路網整備、高性能林業機械の導入等による林業生産性の向上」

② 施業技術部門

課題「ナラ枯れ被害に係る諸調査及び被害を受けにくい森林づくり」

③ 林産部門Ⅰ

課題「岡山甘栗」の植栽木の管理方法(整枝・剪定等)」

④ 林産部門Ⅱ

課題「県産材製品の消費者ニーズの把握と生産者への普及資料検討」

(二) 国の研修受講者からの報告

普及指導員が、最新の知識や技術を学ぶため、国の研修を受講していますが、その中で「平成26年度木材輸出戦略研修」を受講した内容が報告されました。

報告があった研修は、木材輸出プランを戦略的に描ける知識やノウハウを習得させることが目的で実施されたものです。木材輸出の現状と課題や、韓国等での販売拡大と製品開発の要点等先進地の事例や輸出先の



熱心に聞き入る会場内の様子

状況等について紹介がありました。

(三) 試験研究成果報告会

研究者と普及指導員の情報交換を目的に、森林研究所の林業研究室と木材加工研究室からそれぞれ1題ずつの試験研究成果報告とポスターセッションがありました。

① 林業研究室

題名「マツタケ菌糸を活性化するフラノボイド」

藤原専門研究員

② 木材加工研究室

題名「木材の新しい劣化診断技術の開発」

③ ポスターセッション

現在森林研究所において取り組んでいる10課題のポスターの前で、担当の研究員が内容を説明するとともに、普及指導員との活発な質疑応答が行われました。

(四) 林業普及推進班からの研修報告

森林研究所にある林業普及推進班が取り組んでいる研修の実施状況について報告するもので、今回は担い手対策である「緑の雇用」を中心に紹介しました。

(五) 班別討議テーマ「林業労働力の確保・育成について」

林政課普及指導班から、「岡山県林業労働力の現状等」について

話題提供を受けた後、

4班に分かれて、普及指導員がテーマの問題解決策として取り組む内容について、班別

討議がなされ、まとめが各班から報告されました。



活発な討議が繰り広げられる

三 おわりに

今回は紙面の都合上から、報告内容を時系列に並べたものになりましたが、内容を振り返ると林業普及指導員の知識や技術力のレベルアップにつながる有意義な機会となり、今後の普及活動に活かされるものと確信しております。

なお、今回紹介できなかった詳細について、必要な方は気軽に申し出てください。報告書等をお渡しできます。

(普及推進課林業普及推進班)

おokayamaの森フォト コンテスト作品募集!

県では、「おokayamaの森フォトコンテスト」として、県民の皆様へ森林の働きや林業の役割などへの関心を高めていただくため、おokayama森づくり県民税を活用して、「おokayamaの森」をテーマにした写真を12月まで募集中です。

応募は、インターネットを通じて「岡山電子申請サービス」により受け付けています。

【電子申請サービスURL】

https://s-kantan.com/pref-okayama-u/offer/offerDetail_initDisplay.action?tempSeq=4963

【2次元バーコード】



【スマートフォン用】



【携帯電話用】

デジタルカメラやスマートフォンで撮影し「楽しそう!かっこいい!気持ちよさそう!」といった人と森林・木材との関わりを表現した雰囲気を感じられる写真をご応募ください。



募集写真のイメージ

応募していただいた作品の中から最優秀賞など10点程度を表彰し、受賞された方には、岡山県産の木材を使った記念品を贈呈することとしています。

詳しい応募の方法や規程などは、インターネットで「おokayamaの森フォトコンテスト」と検索し、林政課のホームページで確認していただくか、お電話等で県庁林政課までお問い合わせください。

電話：086-226-7451
E-mail: rinsi@prefokayama.lg.jp
たくさんのご応募、お待ちしております!
(林政課 普及指導班)



加入できる森林は? 人の手が加わった森林
加入期間は? 1年単位で何年でも!

保険金がでるのは?

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約6千万円の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース (1ha あたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
保険期間…5年 保険金額…最大188万円
一括払いだと 21,225 円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
保険期間…5年 保険金額…最大299万円
一括払いだと 37,375 円 (5年間計)

1ヶ月あたり
約 350 円

わずか缶ビール
1本分

1ヶ月あたり
約 620 円

わずかラーメン
1杯分

- 保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
- 条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

技能講習会の開催

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名称	会場	日程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡山	11月19, 20日	(社)岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
玉掛け	岡山	10月1, 2日・11月7, 8日 11月12, 13日・12月3, 4日	
刈払機作業従事者	津山	10月2日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 221-2160
移動式クレーン運転士 (試験)	福山	11月6日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661
はい作業主任者	倉敷	11月18, 19日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 234-1332

森林・林業関係イベント参加募集

開催日時	場所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
9. 26 (土)	コンベックス岡山 (岡山市北区大内田)	コープフェスタ 「県産木材フェア」木の広場	岡山県木材組合連合会 TEL (086) 231-6677
10. 17 (土) 11:00 ~ 15:00	天草公園ビッグハット (浅口市鴨方町鴨方)	岡山県みどりの大会 2015 (表彰行事、記念植樹、木工クラ フト、ネイチャーゲーム等)	県自然環境課 TEL (086) 226-7312 ※申し込みは不要です。
10. 17 (土) 10:00 ~ 14:30	県農林水産総合センター (赤磐市神田沖)	農林水産総合センターフェア (木工教室、農作物の販売等)	県農林水産総合センター TEL (086) 955-0273
10. 24 (土)	木戸・塩田地区有林 (総社市下倉)	ヒノキ人工林の除伐・枝打ち シイタケ原木伐採 ほか	倉敷地域森づくりの会 TEL : 0866-92-5600
10. 24 (土)	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上)	保育のつどい (除間伐作業、シイタケ植菌体験)	岡山森林組合 TEL (086) 724-0200
10. 24 (土) 10:00 ~	グリーンヒルズ津山 (津山市大田)	第 16 回 回森林を考える岡山県民の つどい	森林を考える岡山県民のつどい 実行委員会 TEL (0868) 32-2140
10. 25 (日)	県立森林公園	自然観察会	県立森林公園管理センター TEL (0868) 52-0928
10. 25 (日)	岡山県森林研究所 (勝央町植月中)	秋の森林学習講座 (きのご観察、 炭焼、薪割り体験、岡山甘栗試食等)	県農林水産総合センター 森林研究所 TEL (0868) 38-3151
10. 31 (土)	共生の森・柵原 (美咲町書副)	保育のつどい (広葉樹林整備)	久米郡森林組合 TEL (0868) 66-0053
11. 1 (日)	岡山市北区建部町品田地内 ほか	「森林体験バスツアー」 (小学4年生~中学生、植林、 シイタケ採取)	未来へつなぐ森林体験実行委員会 (岡山市農林水産課) TEL (086) 803-1345
11. 7 (土) 12. 5 (土)	共生の森・井原 (井原市西江原町)	保育のつどい (11. 7 広葉樹林整備 12. 5 間伐)	井原市森林組合 TEL (0866) 72-0161
11. 7 (土) 12. 5 (土)	龍ノ口グリーンシャワーの森 (岡山市中区祇園)	保育のつどい (11. 7 下刈り 12. 5 つる切り)	龍ノ口グリーンシャワーの森を 守る会事務局 TEL (086) 275-5073

開催日時	場 所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
11. 15 (日) 10:00 ~ 11:30	早鳥ふれあいの森公園 (都窪郡早鳥町矢尾)	保育作業・自然学習観察会	早鳥さくら千年委員会 TEL (090) 7135-7272
11. 22 (日) 9:30 ~ 15:00	愛宕山・船穂ワイナリー周辺 (倉敷市船穂町)	竹林整備 (竹の伐採、門松、竹ぼうき、竹炭づくり)	船穂里山の会 TEL: (086) 552-3146
12. 5 (土)	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上)	保育のつどい (除間伐作業・シイタケ植菌体験)	岡山森林組合 TEL (086) 724-0200
12. 12 (土)	酒津財産区有林 (倉敷市酒津)	除伐、植樹	倉敷地域森づくりの会 TEL: 0866-92-5600
12月	イオン倉敷	ふれあい木材展	岡山県木材組合連合会 TEL (086) 231-6677

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 **コニファー水和剤** 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕 **バークガード** 〔野生草食獣食害防止〕 **防獣ネット**
 〔クズ専用除草剤〕 ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース
 〔樹幹注入剤〕 センチュリーエース ★新発売★マッケンジー注入剤
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所
TEL：06-6231-2819

『 特別共販日のご案内 』 岡山県森林組合連合会 *JForest*

開催日	特別共販名 (開催共販所)
10月16日	真庭産優良材品評会特別記念市 (勝山)
20日	加茂地区木材組合特別記念市 (津山)
23日	新見地区木材まつり (新見)
11月10日	第27回岡山県民有林優良材展示コンクール (津山)



皆様の出荷を
お待ちしております！

10月22日	乾しいたけ入札会 (岡山)
--------	---------------

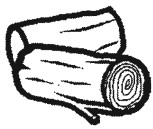


緑豊かな自然を守る

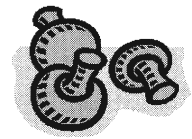
治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計、積算
 森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711
 津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360



林産物市況



木 材 (8月19日)

単位：千円/m³

樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り	樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り
杉	3m	14～16	9	5.5	檜	3m	14～16	17.5	14.5
		18～20	9	5.5			18～20	16.5	14.5
		22～28	12	10			22cm上	16	14
	4m	18～22	9	8.5～		4m	16～18	16	9～
		24～28	10	8.5～			20～22	15.5	13
		16～18	15	10			24～28	16.5	13
松	3m	18～22	10	8	6m	14～16	14	6～	
	4m	18～22	10	10		18～20	26	8～	

・出荷材積 約 900 m³

(共販所より概況)

杉概況：元木 4m 枝打ち材は強含み

小径材 横這い

柱 材 横這い

中目材 横這い

元 木 強含み【4m】

松概況：時期が悪く売りにくい

桧概況：6mの造材は末口18～20cmで

【3m】

小径材 横這い

柱 材 横這い

元 木 横這い

【4m】

小径材 横這い

柱 材 横這い

中目材 横這い

元 木 強含み

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製 材 (8月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安値～高値	備考
ス ギ	正角 3m 10.5cm 角	特 等	K	48,000	
	正角 3m 12cm 角	特 等	K	48,000～53,000	
ヒノキ	正角 3m 10.5cm 角	特 等	K	55,000～60,000	
	正角 3m 12cm 角	特 等	K	55,000～60,000	
マ ツ	平角 4m 10.5～12cm×15～18cm	一 等	K	65,000	
米マツ	正角 3m、4m 10.5cm 角	特 等	G	52,000～54,000	
	平角 3m、4m 10.5×15～21cm	特 等	G	54,000～	
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm 角	特 等	K	71,000～	
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特 等	K	53,000～	国内挽

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店 1852041
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。



公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

平成二十七年九月一日（第四四三号）
（隔月一日発行）

編集
発行
〒700-8750 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会
岡山市北区内山下二一四一六

安心と信頼の証を届けます

創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場

OHKUBO 大久保体育株式会社

■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460
 ■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153
 ■東京営業所 〒201-0003 東京都渋谷区泉本町1-21-1(201) TEL(03)5761-9577 FAX(03)5761-9587




緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
 TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
<http://www.yamatoya-net.com>
 大阪営業所 津山営業所 水島営業所

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕	張りウッド 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎（シンキロウ）マット工法」

太陽と緑の国づくり

Nihon 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>
 津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256
 岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000




高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン® 乳剤・MC

積れる松枯れ防止用散布剤

モリエート® SC

ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

ウッドキング® DASH

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー® 40

伐倒題除剤

パインサイド® S油剤D

樹幹注入剤

グリーンガード® ファミリー

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871